天使のとろめき

さくらの輝

Presented by Sakurano Hikaru

天使のようにめまい

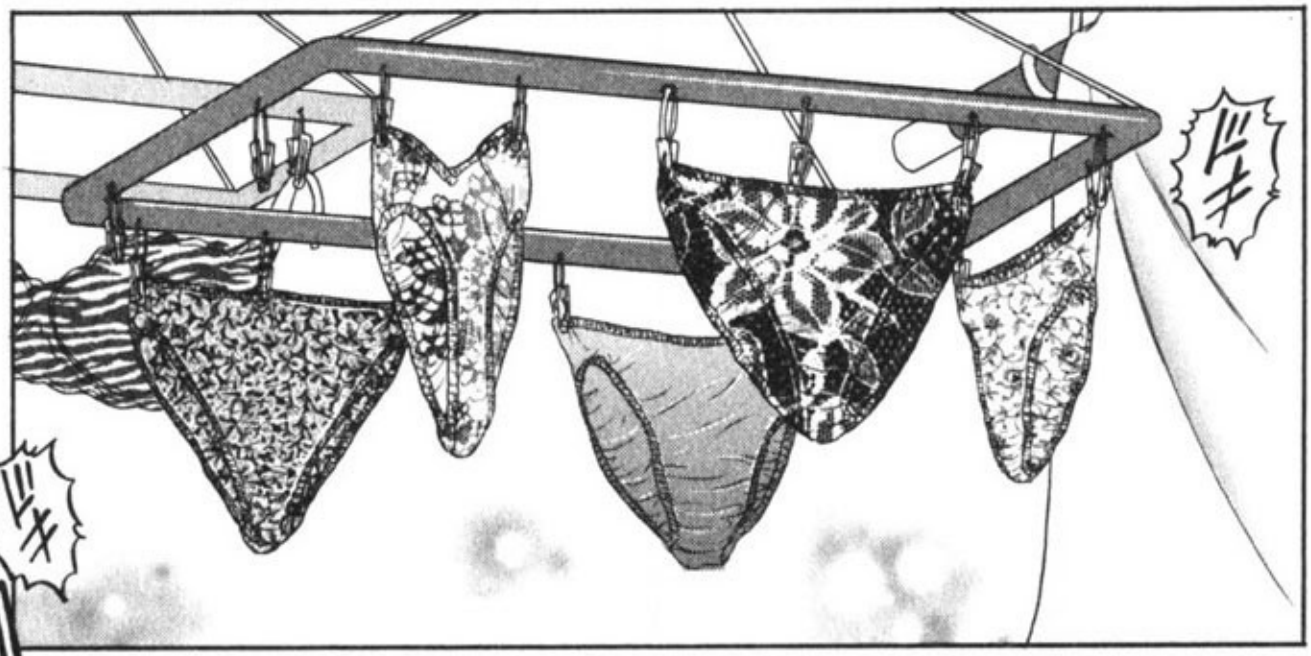
さくらの輝

Presented by Sakurano Hikaru

CONTENTS

第1話　奥さん汗だくだくで……7
第2話　兄嫁の気晴らし……23
第3話　熟れ肌のつまみ食い……39
第4話　団地妻は熟れ盛り……55
第5話　甘美なお手当て……71
第6話　奥さん掘り出し物だね……87
第7話　義妹の誘い肌……103
第8話　お餞別は柔肌で……119
第9話　疼き顔のお兄嫁さん……135
第10話　熟れ肌によろめいて……151
第11話　魅せられてフリーウェイ……167
第12話　ハートにインストール……183

その日は
とても暑かった
ドキ


ドキ
ドキ

暑いわねえ
山浦クン

こんなの
身につけて
るんだ
ドキ

はあぁ
…

す…
すごい
ドキ

第1話 奥さん汗だくだくで

こんな日は打ち水でもして涼をとらないとねえ
うそっ！
そ…そうですね
さっきまで台所にいたはずなのに……
何もしないでも汗ビッショリかいちゃう
ビキ
ビキ
もしかして見られてた？
えっ!?
ねえエアコン直りそう？
え…
あ

たぶん
エアコンのガスが
抜けちゃってると
思うんすよ
ガス？
どうやら
ええ
新しくガスを
注入すれば
直るんじゃ
ないかと…
ふーん
注入すれば
いいんだ…
そうなんだァ
大丈夫
みたい
うはあ！
魅力的な
ボディだな
この女性(ひと)は

家電量販店で
同じ職場の先輩の
細川由香さん
30才 人妻
自分のエアコンが
故障したので
見てほしいと
頼まれたんだ
もちろん
速攻で駆けつけ！
おお！
たまんないなあ
このムチムチ感！
ん？
どうかした？
あ…
いえ
ち…注入する
ガスを取りに
会社に行って
きます

そんなの後でいいから
それよりも
食事をしてってよ
ねっ！
え！
わざわざ休みの日に来てもらったんだもん
お礼をしなくちゃね♪
わっすご！
山浦クン夏バテ気味って言ってたでしょ
はふ
はふ
だからねスタミナ満点の特製スープを作ってみたの
精がつくわよ

そのかわり
汗が吹き出し
ちゃうんだけどね
ほらもう
ビチョビチョ
ビチョビチョって
奥さん…
困るわねぇ
エアコン使え
ないと…
中はいったい
どうなってるのか
想像しちゃい
ますよォ
ふう…
え？

はあ…
気持ちいい
ああ…
お…
奥さん！
突然
なにを…！

こっちの方に興味があるんじゃない？
プルン
あ…
奥さん！
ん…

え！
いきなり
うわぁ
おっきい！
はくっ
うっ！
あっ！

はああ…男の匂ひがするぅ…
うあ…気持ちいい
その絶妙な舌使いに
あ
あっという間に
あ
もう
う…出る
んっ！
あう
んっ
ん…
はあ
男のエキスって…
久しぶりィ
はあ

え？
主人は
アッチの方も
夏バテしてて…
スタミナ料理も
全然ダメなの
そうなんだ…
じゃあ ずっと
火照りぱなし…
もったいない！
奥さん！
あ
前から ずっと
奥さんのことが…
あン
ああン
山浦クゥン…

好きにしていいよぉ…
人妻の汗で熟れた女の匂い
おいしいですよお 奥さん！
ちゅぱ
たまらなく興奮！
汗でベトベトなしょっぱい肌の味
やん
なによりのスタミナ料理じゃないですか
ここはどんな味なんでしょうねぇ
あン！
あ！

ノーパン！
はあ
…
はあ
だってむれちゃうから…
たしかにいやらしく
奥さん！
ぐっちょりしてますよ
んはあ！
ん～～～っ！
ああ！
濃厚なオンナの匂い
そして甘酸っぱい奥さんの味！
き…気持ちいい
あン！

舐めるたびに奥さんの体が敏感に反応して
んひ…
あン
そこ…あ…ダメェ！
ドロドロとしたアソコもヒクヒクさせている！
ん…
奥さん…
はあ
はあ
山浦クン…もう…お願い
はあ
はあ
奥さんっ！
んはっ！
すすごい！
あン！
ああう！

アツく
火照った
このヌルヌル感！
んは
…！
と…
とろける
ように
あン！
ああン！
吸いつくように
からみつく
奥さんの
オ○ンコが
気持ち
いいっ！
ああ…
奥さん
もう
…！
いいよォ
イッて！
わ…
私も
イキそう
！

お互い 汗まみれに
なりながら
貪りまくった！
ああン！
あああくっ！

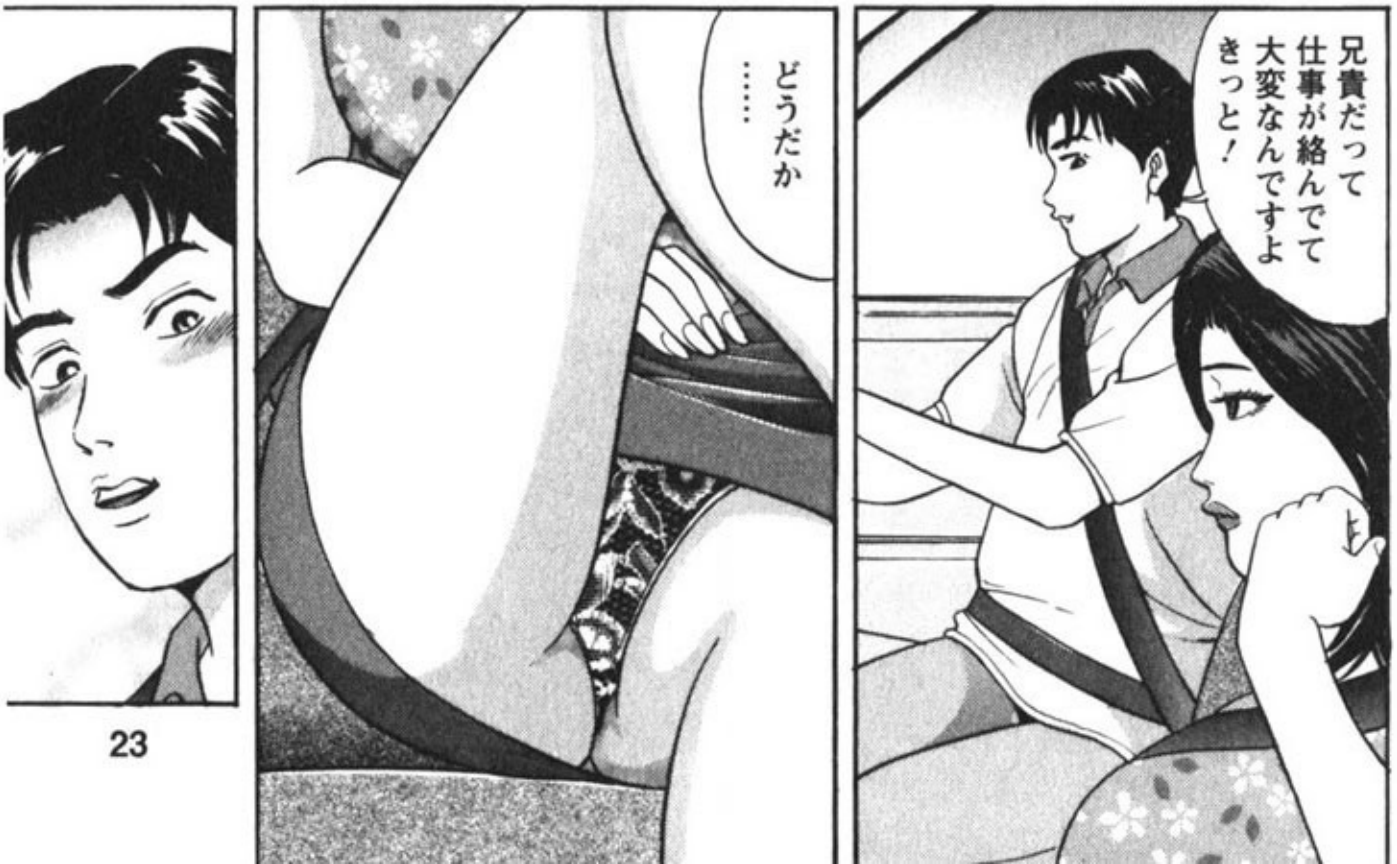
すごいわ
はあ
またビンビン！

奥さんの特製スープのおかげかも
はあ
はあ
効果てき面ですね

じゃあそのエキスを
私にもタップリと注入してもらわなくっちゃね

第1話●END

まったく
もう…
頭にくる
でしょう
さとしくん
だって！
うちの人ったら
約束してた旅行を
キャンセルして
接待ゴルフに
行っちゃうなんて


兄貴だって
仕事が絡んでて
大変なんですよ
きっと！
どうだか
……

第2話　兄嫁の気晴らし

そうなんだ
兄貴はゴルフにハマッてて休日は義姉さんをほったらかしで
そりゃ義姉さんもキレちゃうよ
ねえ
…
うちの人に頼まれて私をドライブに誘ったんでしょ
！
私の機嫌をとるために
一日付きあうようにとかなんとか押しつけられたんじゃない
う…

やっぱりね
いいのよ
無理しなくても
無理だなんて
そんな…
だって
楽しそうに
見えない
もの
き…
緊張して
るんですよ
だって義姉さんと
二人っきりなんて
初めてだから
…
え…
さっきから
義姉さんの
香水の香りに
クラクラして
るんですよ
まあ♪
それだけじゃ
ない…

じゃあ
気晴らしに
付き合って
もらおうかしら
ね
このムチムチと
熟れた肉体が
気になって
気になって
はい！

えっ!?

気晴らしって……
ランジェリーショップ?
気分転換にすごいのを買っちゃおうかな♪
さとしくんはどれがいい?
ど…どれって
義姉さん
恥ずかしいですよ

ねえ
一緒に
見ようよ
は…
はい
これなんて
どう？
どうって
いわれても
…
こっちにも
素敵なのが
あるわ
！
う～ん
悩んじゃうわ
ねえ
わっ！
ま…
丸見えですよ
義姉さん！
ゴイッ

ああ…
義姉さんのアソコを
好きにしてみたい！
いけね
うくん
勃ってきたかも…
じゃ行こっか
ふうく
ショッピングのあとは
食事でもするのかな
試着室
ん？
シャー
あなたも入って
どん
え！

義姉さん
下着ってさ身につけてみないと
良さがわかんないじゃない
だって下着は見られてナンポだから
良さって…
なんでボクが一緒に？
さとしくんの意見が聞きたいの
でもいいのかな…
兄貴じゃなくて
ガ
あ
あ

今日は
うちの人は
忘れて
ゴク…
待って！
あ…
スト…
そのままで…
じっくり見せて
下さい

どんなに
新しいのより
今の下着の方が
一番いいですよ！
義姉さんのアソコを
おおっている
この下着の方が！
さとしくん……

いいのよ
触わっても
義姉さん…
舐めても
いい？
んにゅ
ん…
あ
もう
たまんない！
いいよ
好きにして
女の気晴らしって
こういう事だから
ああ…
甘酸っぱい
いい匂い
つ…
ん…
れろん

義姉さん
ああン…
声が出ちゃう
ぴちゃ
ぴちゃ
アツくてトロトロしてきましたよ
クリトリスもこんなにふくらんで…
れろ
れろ
ひう！
そこダメ…
れろ
れろ
弱いの
ダメ…
ダメだってば…
んあ…
あう…
っと！

はあ
はあ
義姉さん
だいじょうぶ？
へな
へな
久しぶりに
…
感じちゃった
あン
…
久しぶりって
…
だって うちの人
ゴルフに夢中で
ここのところ
ずっと…
溜まってる
モヤモヤを…
忘れさせて
今日は
わたしの体は
さとしくんの
ものだから
ぐっ
熱いモノを
ぶち込んで
義姉さん！

ぐにゅ

…んぁ！

ああ…！

ん…

ん…

気持ちいい！

とろけるような義姉さんのオ○ンコ！

ああン

はっ

激しいね さとしくん

はっ

いいよお とても

硬くて大きい肉棒が
はっ
はっ
私の中で暴れてるう！
はっ
義姉さん！ボクも…
んっ
んっ
もうトロけそうです
ねえもっと突いてェ
はっ
かきまわしてえ！
はっ
ああ…
はっ
義姉さん！

はあう！
お客様…
ご試着お気に召されましたでしょうか？

鏡に映してうっとりしてるとこ

試着室
ええとても

とても気に入っちゃって

第2話●END

…
ですから
今回の新商品の
マーケッティングの
狙いはですね…
若い女性層の
ライフスタイルの
多様性と…
自由な独創性に
ターゲットを絞り
こむことによって

第3話　熟れ肌のつまみ食い

清村先輩！
いっやあ～
みごとな
プレゼンです
ねえ～♪
もう
ホレボレ
しちゃいまし
たよ
亀畑くん
…
いけない！
今は亀畑主任って
言わなきゃね
いえいえ
清村先輩にいろいろ
教えてもらったから
こその私ですから
感謝してる
んですよ

今日こそ元上司だった先輩の歓迎会をやりますからね！
ねっ！
絶対ですよ！
ぽん！
え…
ぱっ
ぱっ

何度も断ってるのに…
かっての部下が今じゃ私の上司……
というのも私こないだ職場復帰したばかりなの
寿退社したのはいいけれど
夫の保険会社が合併統合で減給になっちゃって…
しつこいヤツ

清村先輩！
急にまた新製品のプレゼンのタマがきちゃって…
ちょっとアドバイスいいですか？
え…これから
お願いします！
じゃあ…
手短かにね

会議室
いやあ～助かりますよォ！
憧れていた先輩とこうしてまた一緒に仕事ができるなんて！
なんか――ワクワクしちゃったりして！
はいはい
あの…早く始めましょうよ
カチッ
先輩にはぜひともボクのプレゼンに参加してもらいたいなあ
……
悪いようにはしませんから…
くいっ
ぎくっ
えっ?!

な…
フフフ…だから
これから先輩を
プレゼンしちゃうん
ですよ
なにを
…
では さっそく
始めましょうかね
あ…！
おびえた顔も
可愛いねえ
や…
やめて
大声出し
ますよ
ん…
ぐ！
ん…
ばた
んん
…！
ばた
う…
う
ぷはあ～！

この柔らかくて上品なお口で
ん〜〜っ
旦那のチ○ポをくわえまくってるわけだ
い…いやぁ
ぜひ俺のチ○ポも味わってくれませんか
や…
やめなさい亀畑くん！
帰ります！

誰に向かって言ってんだ
え？
わかってないよアンタ
あっ！
自分の立場ってもんがさ

まったりと
主婦を
しといて
あっ！
のこのこと
職場復帰した
分際で
上司の俺の
さじ加減ひとつで
なんとでもなる
立場でしょうが
そんな
…

ですから
…先輩
ぶち
ぶち

ここはひとつ
大人になって
…ね！
ぐいっ

や
…
ほおう～！

きれいな
乳首だ

しかも
勃ってるし
！

うれしいなあ
いやあ…
清村先輩も感じちゃってくれてるんだァ
おいしいなあ〜
やだ…
そ…そんなとこ
くう〜っ
やめて…ください
恥ずかしいから亀畑…さん
汗ばんだ肌がたまらんな
ああ…
そこダメ…
感じちゃう

あン
さて
下のお口の
具合は
どうかな？
直接
聞いてみる
か
ひゃう
う…
ほおお～っ
やっぱり先輩も
猥褻な形を
してるんだ
やあん…
ああ…
これ
弱いのぉ！

こんなに
ヌルヌル
しちゃって…
やあン
…
ぐいっ
ああ…
思いっきり
ブチ込んで
あげますよ
痛いて
きちゃう…
ちょっと
待って…

え？
私にも
少しは
味あわせて
ああ…
カリが こんなに
張っちゃって
夫のより
…はるかに
大っきい
んぐ
んぐ
んはあ
…！

ん…
ん…
ちゅぱっ
ちゅぱっ
お…
ぐいっ
ちゅぱ
ちゅぱ
はあ
はあ
コク…
そろそろ
下の口に…
ぱっ
はあ
にたあ
はあ
先輩…
ぬる…
んっ！
あうっ！

んむむ！
すごい締め付けだ！
この男の無骨なセックスが
はぐう！
キュッキュッと食いちぎられそうだよ先輩！
ああ…ぷっといカリがオマ○コの肉ひだに引っかかって擦りつけてるぅ
えぐられるようなこの挿入感が
気持ちいい…！
逆に興奮させられる！
うれしいなあそんなセリフ！
あぁン

子宮の奥まで
ガンガン当たって
ああ…
先輩
シビレちゃう
よォ！

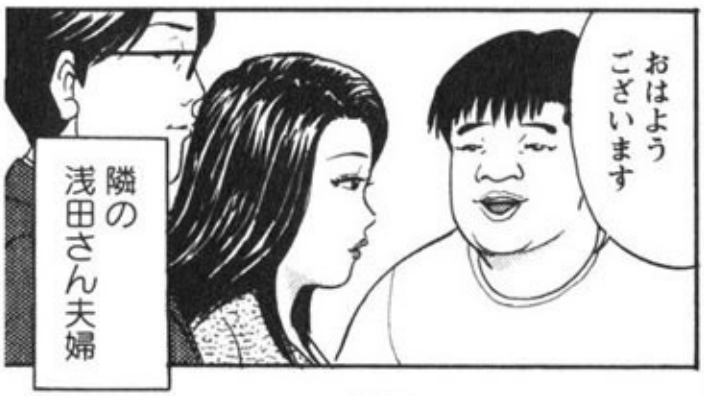
トロけそうで
…もう
ああン！
いいよ
オマ○コの中に
熱いザーメンを
ブチまけてェ！
先輩～っ
ああン！
イク
イクぅ～っ！

会議室
カチャ
やっぱ違うな
人妻のセックスは
ひと味もふた味も
澄ました
顔しちゃって
とても
一度くらいじゃ
味わいきれんわ
第3話●END

HOTEL Elegant
IN
あの…
倉田さん…
本当に主人には内緒に…
大丈夫だよ奥さん！
ああン…
オレもそれほど野暮じゃないからさ
むにゅうう
しかしこの体を抱けるなんてね
ぐちゅ
ああン…
夢のようだよ
クチュ

第4話 団地妻は熟れ盛り

おはようございます


おはようございます
隣の浅田さん夫婦

いってらっしゃい
旦那の出勤の見送りか

それにしても綺麗な奥さんだよなあ

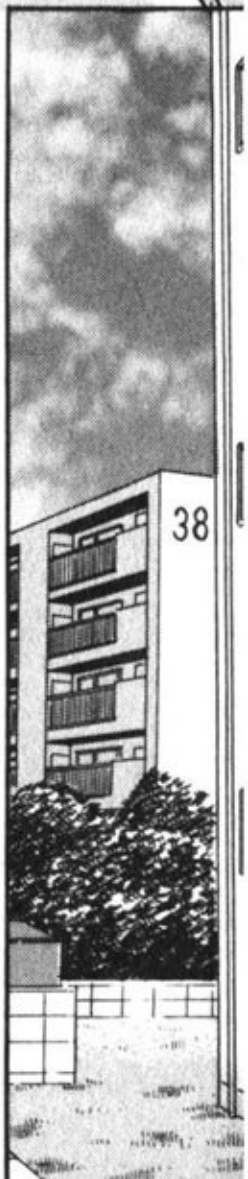
くぅ〜っ！
ムッチリとしたいいケツしてらあ
それに比べてオレは…
リストラされてハローワーク通い
と 女房には言いつつも
さぞかし充実したセックスを
堪能してるんだろうなあ

パチンコにうつつをぬかす
いわば負け組
チッ
昼間からお盛んだぜ

ん？
浅田さんの奥さん！
キョロ
キョロ
へえ～！
あれ？
つう事は何？
今の男と…
信じられない光景に
パシッ
手が震えた
パシッ
わからんもんだな
あの清楚な奥さんが不倫とはね
ビキ
ビキ
ゴイッ

そのギャップに
興奮して
もう
ギンギン
だわ

カタヤ
浅田さん


38

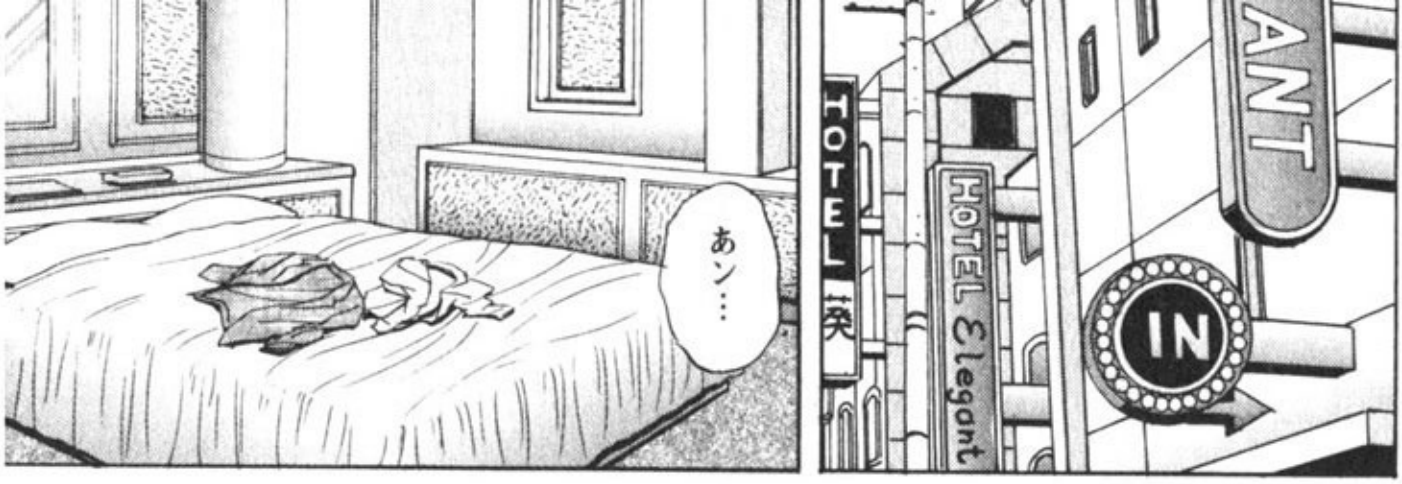
お出かけですか？
え…
ええ

昨日 奥さんと
そっくりな人を
見かけましたよ
え？
最近の携帯って
画像がキレイ
ですよねえ
あっ！
さぁ、

ヨロ…
なんなら
プリントアウト
します？
あ…
あの
主人には
どうか…
内緒に
にぃ
そうです
ねえ…

それは奥さんしだいで！
あ！
うらやましいよなあ
だ…だめ
奥さんと不倫できる男が！
あ！
この体をねえ～
や…

こ…
ここじゃイヤですぅ…
ではどこか場所を変えますかね？
どこかって…？


HOTEL Elegant
IN
あン…

ああ…ン
大人の会話のできる場所っていったら
やっぱここでしょ
くん
でも夢のようだよ
ハァ
奥さんの体をものにできるなんて
倉田さん…奥さんいるじゃないですか
よしてくれ
れろ

奥さんは
別格！
肌の張りが
全然違う
あうう…
脂ののった
この肉付き
ズル！
ん〜っ！
ねちょお
ああン！
やっぱり
セックスを
楽しんでる
からだよなあ
それも
不倫で！
じゅぷ
じゅぷ

旦那が汗水
垂らして
働いている時に
別の汗かいて
楽しんで
やがって
あは
う…！

だってえ
…
夫は仕事で
かまってくれないん
だもん…
体が疼きっぱなしで
たまらないのォ
ほお〜
疼くって
どこがよ
？
…
ホラ！
はっきり
言いなよ
あン！

奥さん
体はこんなに
正直だ
こんなに
グッチョリ
口を開けてる
くせにィ
あはあーっ!!
効くぅ〜!
ちゃ
ちゃ
ひゃあぅ〜っ
オ…
…オマ○…コ
疼いてる
オマ○コが
気持ちいい
〜〜っ!
いいねえ
ゾクゾク
しちゃう
よ〜♪
あはう
…!
奥さんの
上の口から
そんなセリフが
聞けて!
ご褒美を
ぶち込んで
やるよォ
ぐ…

あはう〜っ！
うれしい〜っ！

つまんないなあ奥さん
チ○ポが欲しいって言ってくんなきゃ
やあん…そんなの

え？
…

じゃあこのままじっとしてよっかな
なんでえーっ
いやァ！もて遊ばないで…！
チ○ポを欲しいですう！

奥さぁんっ！
はぐぅ～っ！
イイ～っ！
チ○ポいいよう～！
うっはあ～…奥さん！

熱いオマ○コが…
吸いつくように締めつけてくる！
はあう！
いいっ！
もっと激しく突いてえ～！

好きものだね 奥さん！
ねえ もっとォ！
おねだり上手な 腰のふり方！
トロけそう だよ！
ダメェ もっとォ！
オマ○コを グチュグチュに かき回してェ ～～～！
ブッとい チ○ポで もっと激しく …
ああああ … 奥さァん！
ねえもっと！ オマ○コの 奥まで 突きまくって え～～～っ！

23
24
倉野
あぁン…
自宅でヤルっていうのも興奮するなぁ
ハァ
ぴちゃ
ぴちゃ
ハァ
ハァ
あぁンもう忘れられないよう
倉野さんのオチ○チン
奥さんも約束どおりシャワー浴びずに来ただけあって
ハァ
じゅる
る
いい匂いのオマ○コだ
ハァ
たっぷり可愛がってあげるよ
ハァ
女房がパートから帰ってくる夕方までは！
ハァ
ハァ
よろしくお願いします♪
ドピュ
第4話●END

ん…
このところ
残業続きの
毎日…
んあン…
あン
ああン
誰もいない
オフィスで
ああん
はあ
あン
はあ

第5話　甘美なお手当て

はあ
はあ
ギシ
ギシ
最近のクセになってる…
はあ
はあ
んぁ…
はあ
ガチュ
ガチュ
ガチュ
イクゥ…
ああぁ…
ガリ
カチャ
えっ!?

玉木主任！
あれ？
綾瀬くんまだいたの？
ええ…残業がありまして…
やだ…
私もこれからひと仕事でね…
主任も残業ですか？
ビキ
み…

うん明日の出張の仕事のデーターを直し忘れちゃってねー
ビキ
見られたかも！
ビキ
できたら少しパソコン入力を手伝ってくれると助かるんだけど……
ねえ綾瀬くん
えっ！
ビキーン!!
え…ええ
いいですよ
ガタン

ありがとう助かるよ
いえ
よかった
しかし君も家庭があるのに残業 残業で大変だねえ
派遣社員だと手当てもそんなに出ないでしょう
ええ…でも
家のローン支払いのため少しでもガンバらないと…
なんですよ
そっか
大丈夫だったみたい
ピンポーン

はい
カチャ
あら？
玉木主任
こんにちは
打ちあわせで
近くまで
来たものでね
はい
これ
お土産
！
え
先日の
綾瀬くんに
手伝ってもらった
あの商談が
みごとに成立
できたんだよ
で
気持ち♪
そんな…
わざわざ
ありがとう
ございます
これからも
また 手伝って
もらえると
助かるんだけどね
もちろん
きちんとした
手当てを
考えてるよ
本当ですか！
もちろん
コト
コト

うれしいです
おちからに
そえるよう
ガンバります
ええ
共働きで
忙しいんですよォ
でもきっと
主人も喜び
ますわ
ご主人は
日曜(きょう)も
お仕事？
もったい
ないなあ
それでストレスが
溜まってるん
だね
す…
え？

しゅ…
主任
やめて
下さい…
いいから
質問に
答えてよ
どうよ？
セックスの
方は
えっ!?
満足してる
の？
そんなこと
…
関係ないじゃ
ないですか！
関係ないっ
て…
奥さぁん

驚いたよ
人妻が
オフィスで
ひとりHとはね
み…
見られてた！

ああ…
困るわけよ
会社で
あんなこと
されちゃうとさ
君も
こんなことで
辞めたくは
ないだろ
グテッ
僕の管理責任が
問われちゃう
じゃない
や…
ねえ
奥さん♪
あン

やめてぇ…
おほ～もったいない
いいオッパイ持ってるなあ
ああう…
いつでも相談に乗るからさあ
ああ…

そうだもひとつお土産を渡さなきゃ
出張中ずうっと気になってねね
!
にたぁ

い…
いやあ…！
あう
う…
ウィ〜ン

ほうら
気持ちいい
でしょ
ウィ〜ン
いやあ…

もっと素直に
喜んで
欲しいなあ
好きな
くせに
やめて
エ…

体の方は
そうは言って
ないんじゃ
ないかなあ
あ！

ほおら♪
やあン！

奥さあん！
もうオマ○コ
グッチョリ
じゃない♪

ヤああ…
見ないでぇ！

ゴク…

エロイ表情
しちゃって
奥さん…
たまらん
なあ

カチャ
カチャ

え？

ガッ！

んぐっ！

ふほぉ
お…

んぐっ
いいねえ奥さん♪
んぐっ
どうよ
旦那と比べてさ
んぐ
んぐ
答えたくもないかね
ぷはあ

じゃあオマ○コに聞いてみるか
あ…！
ああう…！
グ…

はあう…！
ほおお〜っ
アツくてとろけるオマ○コだァ
ああン！
いい…
え？何だってえ
いい…
チ○ポいい…
チ○ポいいですう

お奥さん…！
ぐいぐい締めつけてくる！
ああンもっときてえ！
もっとオマ○コ突きあげてェ！
主任のチ○ポでェ！
ああああ〜っ！
イカせてえ〜〜〜っ！
奥さァん！

ああう…
おおう…
綾瀬くん
今日もいい仕事をしてくれるねえ～
ぷはあ…
ねえ主任はやくぅ
ブッとい残業手当をブチ込んでぇ
第5話●END

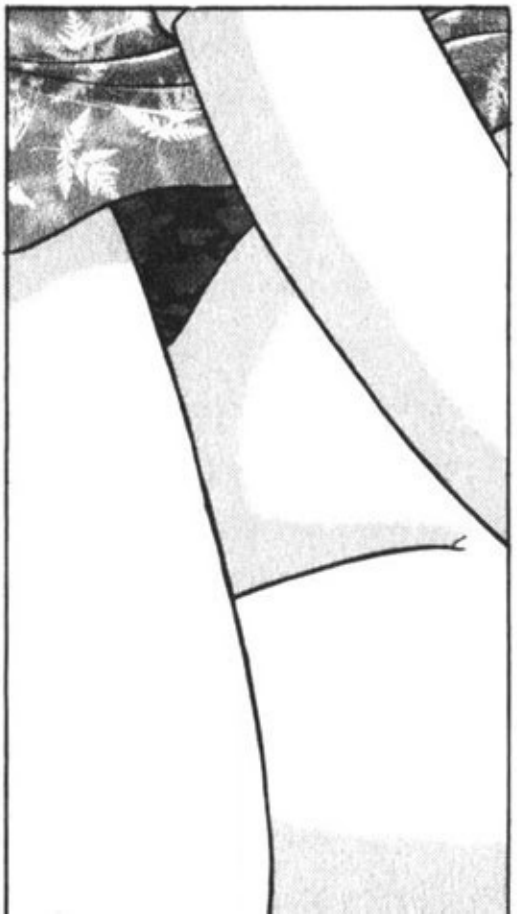
第6話 奥さん掘り出し物だね

○○市民
フリーマーケット会場
ねえ
あなたァ
こんな所で
油を売ってないで
早く服を見に
行きましょうよ
そうだよ
パパァ
あっちの
ゲームソフトを
買ってよォー!
だめだわ
コーちゃん
パパったら
聞こえてないわ

ほっといて
2人で行き
ましょ

これ
いくらです
か？…

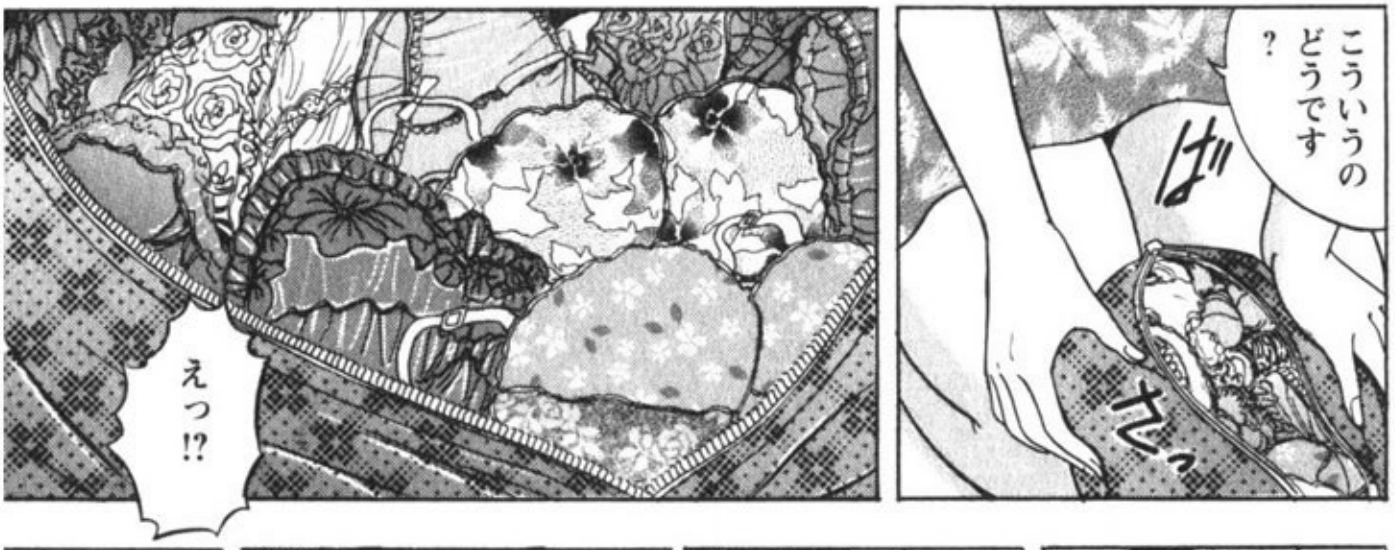
ありがとう
ございます
2千円に
なります



あ…
に…2千円て
…
高くない
ですか
も少し
値引きして
くれないかなァ

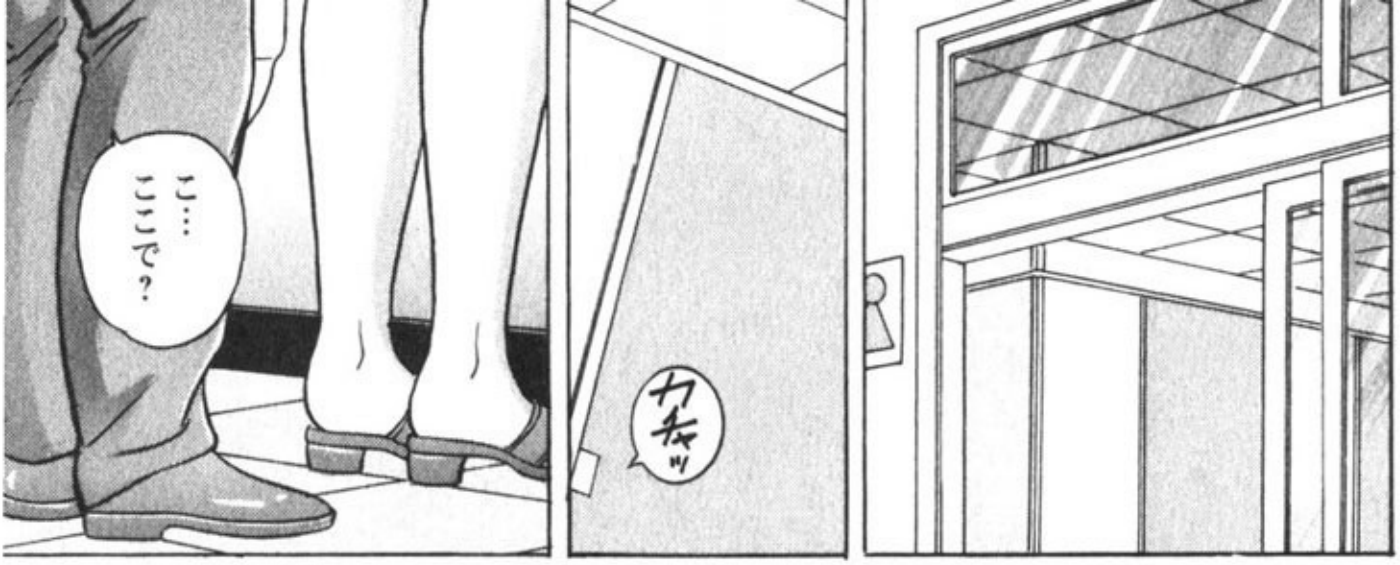
ごめんなさい
出展料がそれだけかかってますので
そこをなんとか♪
掘り出し物ですし…これ以上は
う〜ん…
じゃあ何かオプション付けてよ♪
え
オプションですかあ〜
そうですねえ…

フク
ブク…


こういうのどうです？
ばっ
さっ
えっ!?

…
こ…これはまた…
かあ〜
あ
いかがですか？
奥様に
え〜
こんなのカミさんに着られてもねえ…

ではご主人がどなたか着せたいと思われる方へプレゼントなんて♪
はは…言いますねえ～
うくん
だけどここでじっくり選ぶっていうわけにも…
チラ
ですよねえ…
では落ちついて品定めをできる場所に行きましょうか？
すっ
え？
さりげなくついて来てくださいね


こ…
ここで？
カチャッ

ここなら
人目も気にする
事もないかと
思って…
そりゃ
そうだけど

でも
品物は
大丈夫なの
？
あんなの
盗む人なんて
いないわよ

それより
お好みのランジェリー
見つけて下さいね
なければ
こっちのバックにも
ありますから

そうねえ

ひとつ
見つけたんだ
がね
お気に入りを
さ♪

あんたが
身につけてる
その下着が
欲しいんだ
がね！
え！
あ…
ちょ…
なにを
…！
おほう！
やめて
ください
…
たまらん
かったよ
さっきから
チラチラ
見えてさ
グイ！

や…
この生下着
上下セットを
5千円で
どうかな？
だ…
だめですぅ
しっかし
そそる体だ
よなあ
あう
やあん！

やめてエ…
クンクン
くう〜っいい香りだァ！

あれあれえ？
なんか濡れてるぞオ♪
あうう

あんた…人妻だよね

ここからは大人の取り引きといこうじゃない
あ！
ずりっ！

ほおぉ〜〜〜
テラテラしちゃってまあ…

ああン…ダメエ…！

あン！

あはう
う…！
ビクン
じゅるる
ビクン
じゅるる
れろ
れろ
ビクン
あ…
あ…！
ヒクヒク
ヒクヒク

か…
感じちゃう
う…
ほんとに？
だって
…
クンニ
上手すぎ
ますう
ギュル
ギュル
うれしい事
言ってくれる
ねえ
じゅるる

あんた掘り出し物だよ♪
じゅる
じゅるる
ああン…！
こんな淫びなオプション
最後までいただこうじゃないの
ぬぷ
あはう…！
どうだい？
これで
あン
ああ あ…!!
おう おう♪
ああ！
奥さんキュッキュッ締めつけてるよ
ああン…

はあ
交渉成立だ♪
はあ

にやっ

返事はこれかな
ドロ…
あン…

クプッ
んあ…！

あっはぅ！
ほおぉ〜〜っ！

こりゃあ上玉のオマ○コだァ
うちの古女房とは雲泥の差だよ！
あン！
あン！

こんな肉体を
持て余させてる
旦那は何を
考えてんだァ!?
あン!
だって…
私より山登りに
ハマッてるんだ
もん
ふーん
俺には
この2つの山の
方が征服
したいけどね
ああン!
はああ…
もっと
突いてえ
〜ん!
ああン!

スゴイ腰使いだ…奥さん！
オチ○ポもっと…！
んはっ！
んはっ！
もっと突き上げてえ！
ね…ねじ切れそうだよ！
んああ…！
フリマでこんないい思いが味わえて…
最高だよ奥さん！
あああうぅ…！

お金と
欲望を
満たすため
に♪

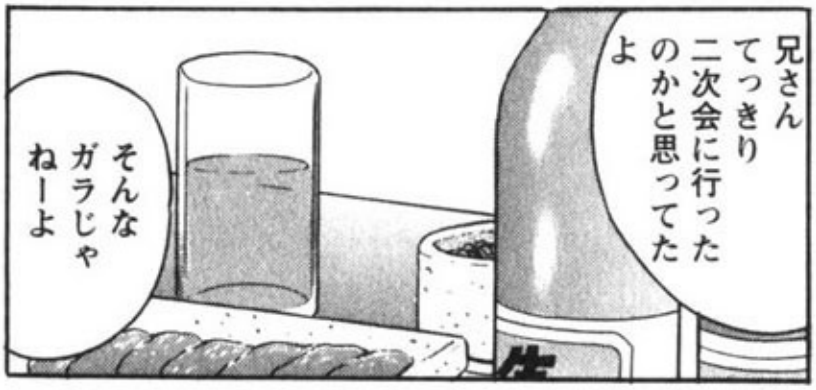
第6話●END

今日の昼間
夫の親戚の
結婚式に出席
した
ああん
帰宅した
ばっかりなのにィ
いいだろう
真美子ぉ
〜〜っ
ぷるん
やあん
あなたったら
あ〜〜〜♪
お前の着物姿に
ムラムラしっぱなし
だったんだよ！
ああん
もぉ〜
今日の結婚式の
時からずっとね

第7話　義妹の誘い肌

そう言われて悪い気はしない
ん
おお…真美子
んぐ
夫が求めてくれるのは嬉しいわ
だってここのところご無沙汰だったから！
誰だ？
こんな時に
ほんとに……

兄さん
よう


兄さん
てっきり
二次会に行った
のかと思ってた
よ
そんな
ガラじゃ
ねーよ

それより
陽二とは
しばらくぶり
だからよ
式じゃ
あまり話も
できなかったから
ちょっと寄って
みたんだ

着物
お似合い
ですね
まあ

しな
しな

やだわ

義兄(あに)の
隆二さん
……

公務員の陽二(おっと)とは
正反対の
ちょい悪の臭いがする

さて…
明日も早いから
俺 そろそろ
寝るよ

兄さん
今日は泊まって
いけるんだろ
？

え？

ああ

俺は
かまわない
けど…

おじゃまじゃ
ないのかな

そんな…

ニコ…

ぜひ！

ふう…

もう……
せっかくその気になってたのにィ…
ずっと火照りっぱなしなのにィ…
ぴくん
ん…
くちゅ
あ…
真美子さん…
え!?
なかなか寝つけなくてね…
もう少しお酒いいスかね
やだ…いたの?
コン
コン

え…
ええ

焼酎しか
ないんです
けど
悪いね
なんでも
かまわんよ

このところ
不眠症でね
カミさんと
うまくいってなくて
飲まないと
いられないんだよ

といっても
浮気した俺が
悪いんだけど
ね
浮気！
ああ
会社の派遣の
娘でさ
真美子さんに
そっくりでね
え？

お…
お義兄さん
飲みすぎですよ
あ！
そこに魅かれちゃってねえ
だってめちゃタイプ！
や…！
なにを
以前から憧れてたんだ真美子さん
んぐっ！
ん…

うう……
ダメダメ
そんな声
出しちゃ
陽二が
起きちゃう
って！
ちょっと
じゃれあってる
だけだよ
あ…
いやあ……

あ～～～
いい香り！
あン
このムッチリと
した肉付き
といい
そそる
なあ

やめて…
義兄さん
妬けるなぁ
この肉体を自由にできる陽二には
ぼた
ぼた
いいかげんにして下さい……！
お義兄さん！
はぁ
はぁ
……
悪酔いが……
すぎますよ
そうだな……
これ以上はまずいよな

はあ
はあ
じゃ…
おじゃま
しました
待って
忘れ物が
ありますから
取りに来て
忘れ物
？

えっ！
火照らせたまま
にして帰る気？
主人は
とうに出勤
してるわ
ゴゥッ
おお…

真美子さんっ！
あんっ！

あれから興奮して寝れなかったのよぅ
俺もそうだよ
こんなにマン汁トロトロとさせちゃってえ
だってえ
子宮がジンジンうずいちゃってるんだものぉ

ずりゅ…
んあ…！
おお～～～♪
あはぐ…！
この脂ののった
人妻ならではの
抱きごこち
若い娘とは
別モノだよ
真美子さん！
ああ…
気持ちいい
……
ああ…
奥までオチ○ポ
入ってるう

ああン！
すごい
義兄さん
膣で暴れてるぅ！
こうか？
こうか？
あうう…
…いい！
おお…
すごい締め付けだ
感じちゃう
…！
ま…
真美子さん
！
いい…
感じちゃう！
ああ
くっ！

一線を越えたあとは
こんなの初めて
お互い獣のように荒々しく貪りあった

眠れなくなった時は
いつでもいらしてね
クセになるかも♪

こんなに燃えたセックス……頭がまっ白だ
私もよ

おかげで今夜は爆睡できそうだよ
ねえ

第7話●END

第8話　お餞別は柔肌で

そうなんだァ

やっぱり恵理子
旦那さんの赴任先に
越しちゃうんだ
ええ

ずっと
単身赴任
だったんだけど
結局 向こうで
腰をすえて
仕事をする事に
なっちゃったから

夫婦円満には
同居が一番って
ことかしらね
そうね

ねえねえ
あっちの方も
ご無沙汰
なんでしょ♪

やめてよ
昼間っから

それより引越のことなんだけどさ…

ああ

処分する電化製品のことね

信彦に話したらぜひ譲ってほしいって！

ほんと？助かるわ♪

信彦にもちょうどよかったのよ TVやコンポに電子レンジでしょ

アパート見つけて一人暮らしを始めるところだったからね

早いわねえもう大学生なんだ

フゥ…

それがねえ…

信彦(あのこ)
なんだかこのところ
元気がないのよね
恵理子からも
励まして
あげてくれる？
あら？
あ！
こんにちは
こ…
こんにちは

ねえ
信彦さん
誰？
あの女性
うん…
おふくろの
友人だよ
なんだ
何も心配する
事はないんじゃ
ない…

あら！
信彦くん
いただき物を取りに来ました
あの…
あ
例の家電ね…
とにかくあがって
ごめんね
まだ全部の手渡す準備はできてないのよ
片づけるからちょっと待ってね
一人暮らしの準備は進んでるの？
ええ…
まあ

じゃあ
これからは
楽しい事が
いっぱいね
え？
ふふふ…
だって さっきの人は
彼女なんでしょ

彼女って
まさか…
そんなんじゃ
ないですよ！
同じバイト先の
娘で たまたま
帰りが一緒だった
だけで…
そうなんだぁ
そうですよ
それに
オレ…
あら！
いけない

配線が絡んで
手が抜けないわ
えっ！
だ…
大丈夫ですか？
なんとか…
えっ!?
ばっ!!!

な…！
恵理子さんっ！
なにするの!?

俺 ずっと前から恵理子さんのことが！
ずっ
えっ!?
ずっと…ずっと憧れてたんですよぅ
だ…だめよいけないわ！

信彦くん！
こんなおばちゃんに…どうかしてるわよ！
若い女の子いっぱいいるじゃない！
ダメなんですオレ！
若い女性とか全然こんな気持ちにはならないんです
すりっ
あっ！
恵理子さんじゃないとダメなんですよぉ！
！
ちゅぷっ
あン！

信彦くん
すいません
こんな事
しちゃって
でも
オレ…
ねえ
明かりを
消して
え？
若い男の人に
こんなに真剣に
コクられて
いやな気は
しないもの
ほんと
ですか！
私からの
お餞別
ゆの

ねえ
もしかして
私が初めての女に
なるのかしら？
だったら
うれしいけど
こんな体で
幻滅しないでね
幻滅だなんて
とんでもない

すごく
きれい
きれいですよ
恵理子さん
そんなにじっと
見られたら
興奮しちゃう
わ
オレも
ですよぉ！
あン！

いい匂いとすてきな味がするんですねえ
ぴちゃ
ぴちゃ
ぴちゃ
やだ…汚れてるのにィ
はあ
くちゅ
はあ
くちゅ
とっても甘酸っぱくて興奮しっぱなしですよぉ
じゅ
じゅ
じゅ
あン！
くちゅ
くちゅ
すごい！はちきれそう
おばさんのオ○ンコに挿入れてくれる？
はあ
はあ
うん

恵理子さんっ！

んはあ！

ああす…すごっ！

信彦くんの大っきい〜〜〜っ！

はりさけそう…！

ああん！

はああ〜！

恵理子さん気持ちいいです！

あン！

ヌルヌルしてすごいです！

ト…
トロけちゃい
そうですよぉ！
あン！
あン！
ああン！
いいっ
いいっ！
すごく感じ
ちゃう～っ！
オマ○コの中で
グチャグチャに
暴れてるう！

恵理子さあん
!!
んはあぁ
!!

ああ…
また
イキそう
ですよぅ
クプッ
クプッ

ふふふ
信彦くん
こんなに脈
うっちゃってる
れろ
だって
恵理子さん
気持ち良すぎ
るんだもん
思い出つくりの
いいお餞別の
はずだったのに
ね
れろ
れろ
私の方が
本気に
なっちゃったの
かも

第8話●END

第9話　疼き顔のお兄嫁さん

連休を利用して
久々に実家に
帰省した

のんびりと
過ごすつもり
だったんだけど

朝イチから
近所に住んでいる
少年野球の監督を
している兄貴から
練習の球拾いに
かり出された
17

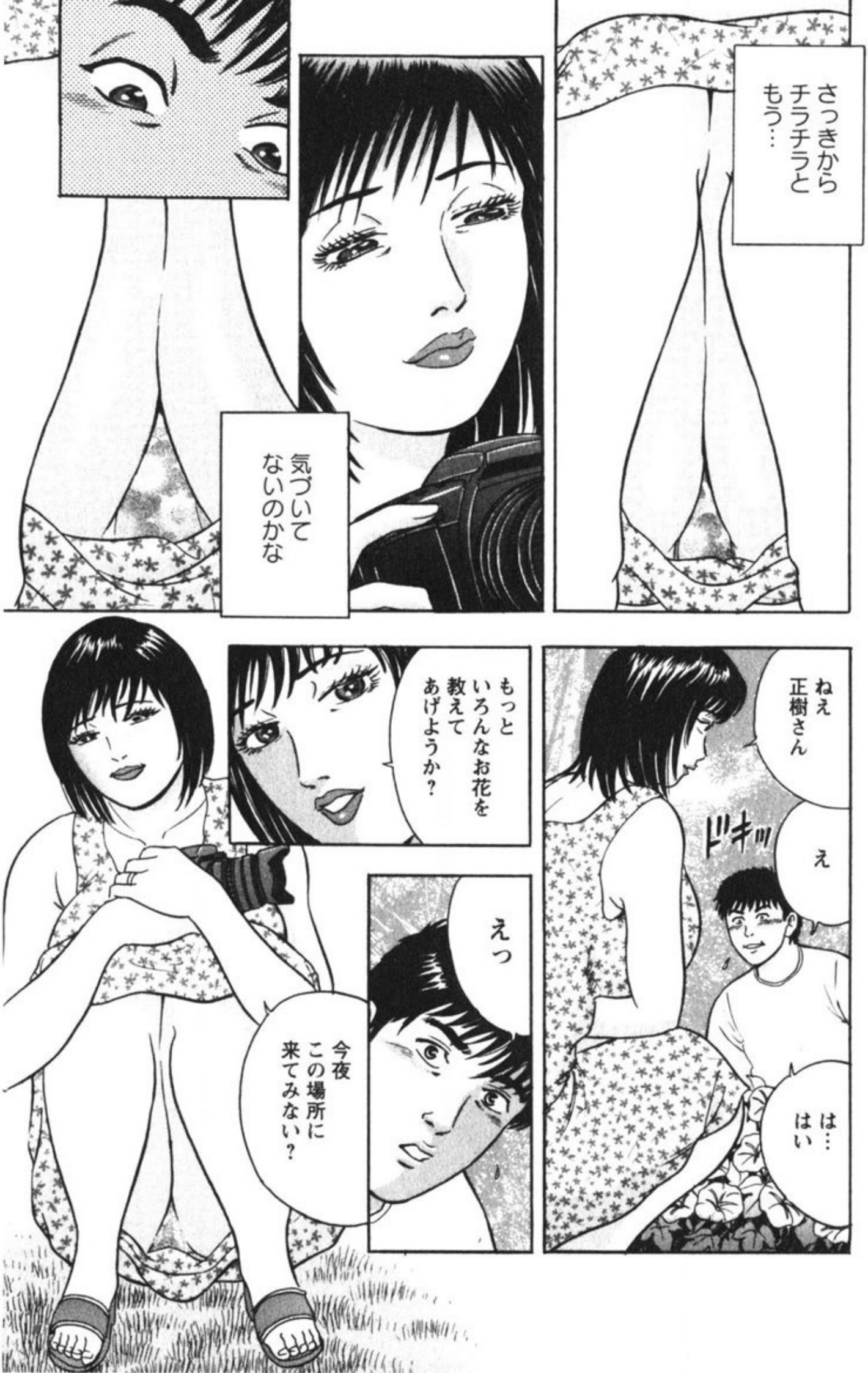
正樹ーっ！
ファールボールが
行ったぞ！

フェンスの
向こう側
だぞーっ！

体育会系の
兄貴は昔から
苦手で…

あれ!?
あら?
兄貴の嫁さんの美歩さんが写真を撮っていた
正樹クンも大変ね夫の道楽に付き合わされちゃって
ったくスよォ
それより何を撮ってるんですか

朝顔を
毎日記録
してるの
朝顔を？
観察日記を
作って保育園の
園児たちに
見せてあげたいの
みんな
喜ぶわ
へえー
そっか
美歩さん
結婚しても保母さん
続けてるんだー
だって
子供たち
可愛いもの
うれしそうに
話す美歩さん
朝顔の話よりも
しゃがんでいる
スカートが
気になっちゃって


さっきから
チラチラと
もう…
気づいて
ないのかな
ねぇ
正樹さん
え
ドキッ
は…
はい
もっと
いろんなお花を
教えて
あげようか？
えっ
今夜
この場所に
来てみない？

ボクは
いいスけど…
あれ？確か
今日の午後から
少年野球の
キャンプがある
んじゃ…
いいの
私は
行かない
から…
ふと
陰った顔を
初めて見た
……
……
兄貴は
子供たちや
保護者らと
2泊3日のキャンプに
出かけた

もちろん
言われたとおり
その場所に
足を運んだ…
パチ
パチ
美歩さんは
花火をして
待っていた

すいません
遅れちゃって
……
ううん
私が早く来て
ひとりで花火を
してたから
……

これ
去年買った
花火なんだ
結局 今年も
使う事が
なかったから
……
処分して
たの

ねえ
残りの花火
パーッと
やっちゃお！
え…
ええ
でも
兄貴も
兄貴だよな
野球ばっかりに
熱中しないで
義姉(ねえ)さんと花火を
してあげれば
いいのに！
あれ？
火が付かない
な
ジジ…
火薬が
しけってるの
かもね
燃える事なく
くすぶっちゃって
……
私みたい
え？
カッ
?!

私のくすぶりにも
火をつけて
欲しいわ
！
ノーパン！
朝顔も
夜には
しぼんじゃうの
よね
その時々に
花を開く
お花があるってこと
……
ね…
義姉さん
ヒルガオ ユウガオ
ヨルガオって
お花知ってる？
いえ…

私にも
夜の顔が
あるかもよ
あ…！
ああ
義姉さんの
いい匂いが
する
もう
心臓
バクバク！
え…！
ん
義姉さん！
ちゅぱ
んん
ねちょ
やわらかい
唇で
ねっとりと
からませて
くるぅ！
すごいね
正樹クン
こんなに
カチンカチン！

この熱いモノで
あ
あう…！
私を燃えさせて
じゅぽっ
じゅぽっ
ああ！
あの美歩兄嫁(ねえ)さんがオレのをしゃぶってるぅ！
ねっとりと吸いつくようなフェラ！
とろけるようなフェラ！
ああ…気持ちいい
でちゃうかも…

だめよ
ふのはあ
その熱いオチン○ンで
膣の中のムラムラを静めさせて
うちの人野球に夢中でかまってくれないから…
疼いちゃってるのぉ
義姉さん！
なんてもったいないんだ
う…

こんなキレイな花弁(オマ○コ)をほったらかしにしてるなんて！
んはあ…！
ああ…いいっ！
この感じ……！
ぬちゃっ
ぬちゃっ
いいよう！
うはあ…トロけるように吸いこまれていくよ！
ぬちゃっ
ぬちゃっ
ああッ！
義姉さんのオマ○コアツくてドロドロだ

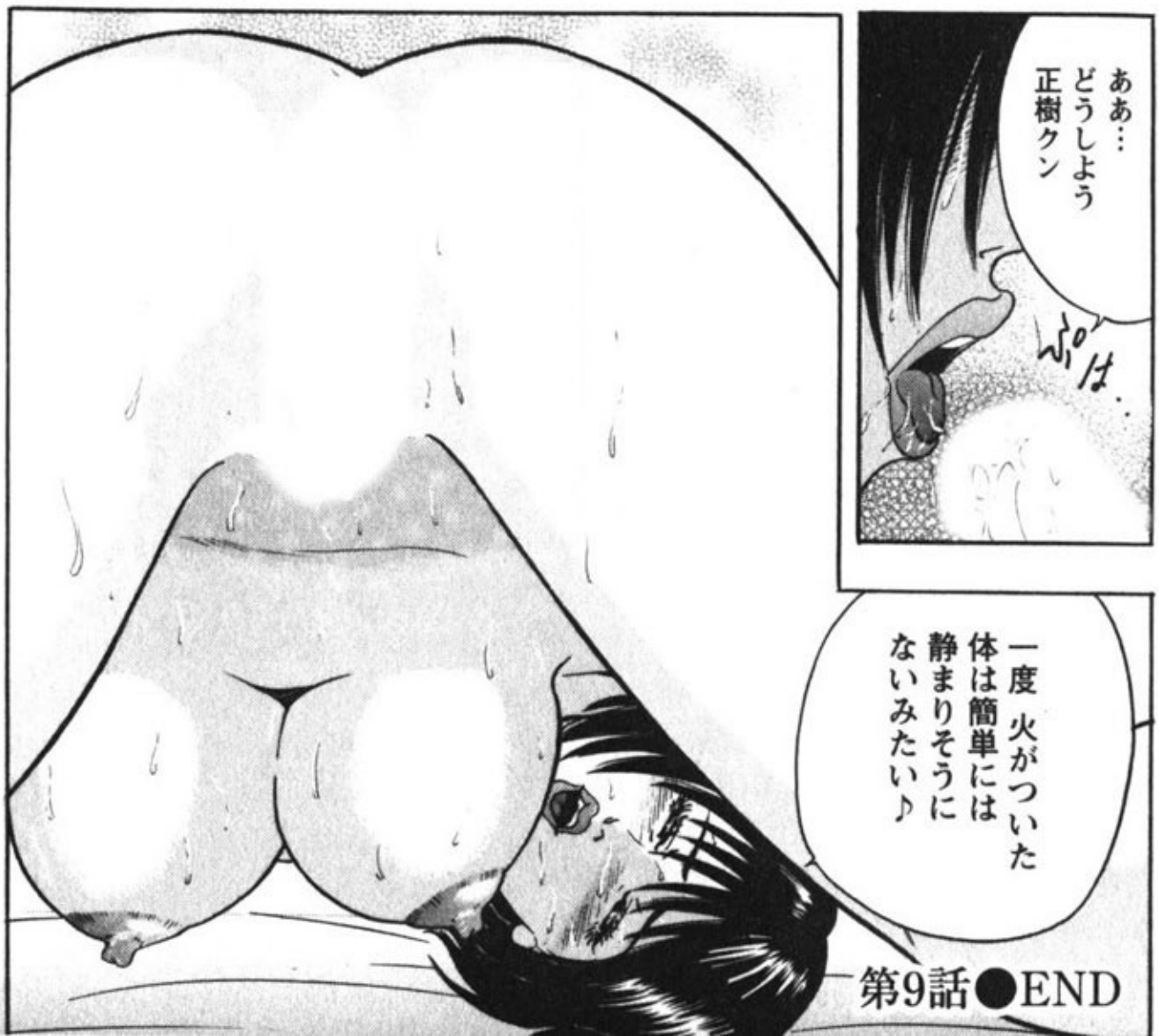
ああン
スゴいよ
正樹クン！
大っきいモノが
膣で
暴れてるぅ！
だって下の口で
しっかり咥えこんで
締めつけてるん
だもん
これよ
これが
欲しかったのぉ！
ああン！

ああ
ね…
義姉さん！
いいよ
好きに
して…！
安全日だから
膣に出して
いいよぅ！
ぢゅっ
ぢゅっ
ぢゅっ
あうぅ
義姉さんっ！
あぁン！
きてる！
熱いモノが
奥まで
きてるぅ！

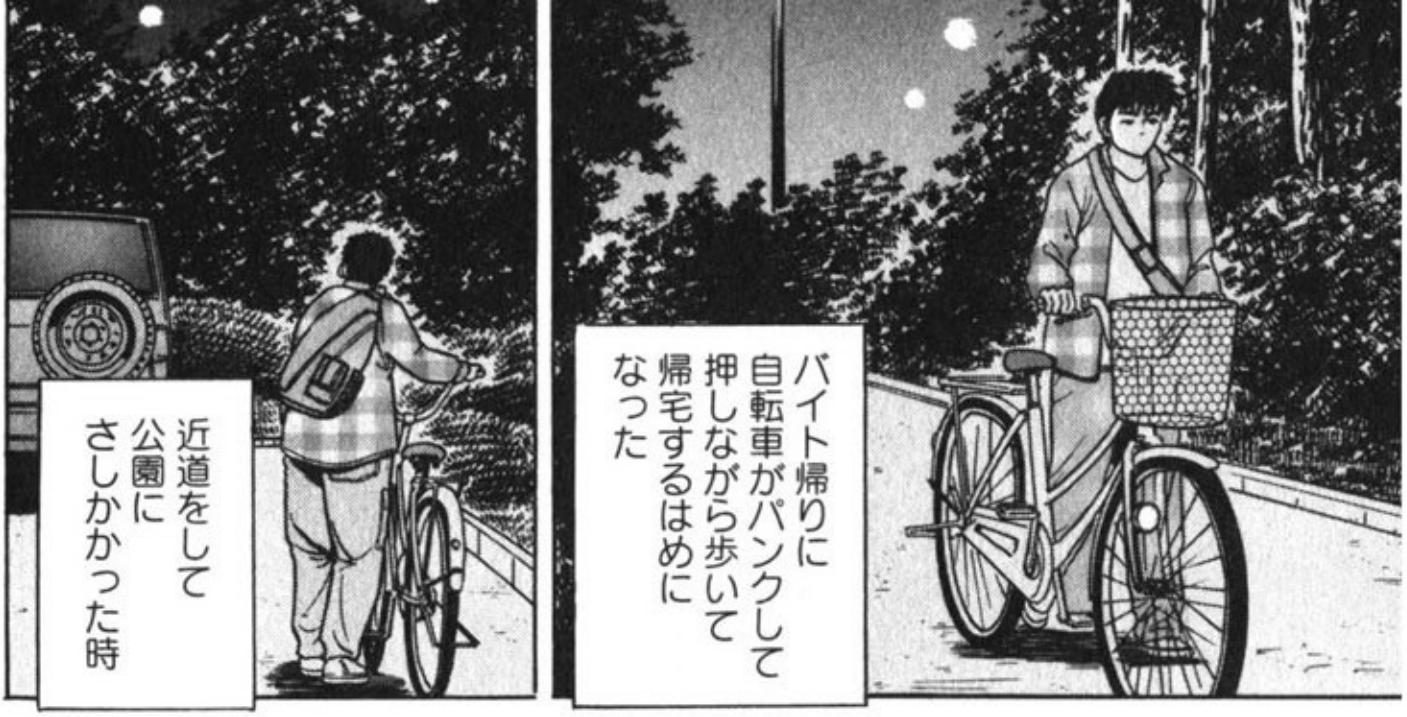
翌朝
東京に戻ると
言って実家を
出て…
義姉さんの家に
駆けこんだ

朝の顔
昼の顔
そして夜の顔の
義姉さんを
貪るために！

ああ…
どうしよう
正樹クン


一度 火がついた
体は簡単には
静まりそうに
ないみたい♪
第9話●END

第10話 熟れ肌によろめいて



バイト帰りに自転車がパンクして押しながら歩いて帰宅するはめになった

近道をして公園にさしかかった時

まさにカーセックスの最中だった！

す…すげっ！

ふくよかな
女の肉体が
彼女のいない
俺には刺激的で
その場に釘付けに
なった
ん？
ふと
男に
気づかれた
あ…
やべっ！
誰か覗いて
るぞ！
えっ!?
ウソでしょ
あわてて
その場から
去ったけど
生々しい
女の体が
目に焼きついて
眠れなかった

翌日
パンクの修理に
取りかかっていた
あーあ
やっぱり
穴が空いてる
な
カツ
カツ
あら？
こんにちは
仲沢さん
隣りの部屋に
越してきた人妻の
長瀬 麻里子さんだ
こ…
こんにちは
その瑞々(みずみず)しい
存在感が…
いつも まぶしい

ムッチリとした
肉付きのいい
おしりのライン
ああ…
人妻の
フェロモンが
プンプンだよ
ガアア
昨夜の
ムラムラ感が
また沸き起こって
きた
あのケツも
旦那さんに
たっぷりと
ブチ込まれてるん
だよなあ…

こうなったらもう…
ハァハァ
スッキリするしかないわけで
ピンポーン
すいませ〜ん……
え？

はい…
カタッ
ざあぁ…
あっ
ずぶ濡れで隣の奥さんが立っていた！
すいません…おトイレを貸してもらえませんか？
え！

買い物の途中で自宅の鍵を失くしてしまったんです
おまけに雨にも降られちゃって…
そ…そうなんですか
あの…どうぞ
すいません……
それじゃお借りします
バタン
ゴーン
ゴーン
ジョロジョロ
ドキン
!
あの美人の奥さんが俺ン家でオシッコをしてる!
だけどいきなり男の部屋にトイレ借りに来るなんて…
俺って信用されてるんだなあ
あの…すいません
はい?

そこに置いたカバンを取ってもらえませんか
えっ！
あ
は…はい
ど…どうぞ
一瞬見てしまった奥さんのあらわな下半身を！
グ…
ねえ…

このトイレって
温水洗浄器
ついてないのね
中までキレイに
洗浄したいのに
くい
困っちゃったわ
お…
奥さん
ま
まる見え！
！
どうしたら
いいのかしら
ね
ど…
どうしたらって
て…？
か
あ
あ
そ…
そんな事
言われても
舐めて
え!?

仲沢さんが舐めて
キレイにしてくれないかしら
舐めるって……そんな
これって
がぁぁ
早くぅ 風邪を引いちゃうわ
クシュン！
さ…誘ってるんだ奥さんが！

奥さん！
あはン！
ああ…！
年下の
この俺を
誘ってる！
んはぁ！
舐めるとこ
違うぅ♪
しょっぱくて
それでいて
甘酸っぱい
奥さんの
オマ○コ！
れろ
れろ
あぁン！
クラクラしそうな
愛液の匂いが
たまらなくいい！
奥さん
なんですか
これは！
ちゅる
ああ…
気持ち
いい
吸っても吸っても
どんどん溢れて
きますよぉ！
じゅる
じゅる

そうね
キリがない
かもね
奥さん…
奥まで
じっくりと
堪能して
いいのよ
すと…
じゃあ
別のモノで
膣の具合を
探ってもらおう
かしら
えっ…
キタァ！
あう！
ふふ
うれしいわ
はちきれん
ばかりに
こんなにビンビン！
だって奥さん
こんなに
挑発的なんだ
もん！

にゅるっ
おほっ！
はああ…ん！
くう…！
にゅちゃっ！
にゅちゃっ！
とろけるような
この挿入感！
ああん！
どう？
私の肉体
は！
ああ…
最高ですよ
奥さん！

夢のようです！
あン！
奥さんをこうして抱けるなんて！
ああン！硬いオチ○ポが膣で暴れてるぅ！
すごい…いいっ！
ああ…奥さんの激しい腰使い！
強烈な締め付けにもう…
お…奥さん
気持ちよすぎてもう…
イキそうです！
いいよ好きな瞬間にイッちゃって…！

奥さぁン！
やった！
ああン！
人妻を
ものにした！
ああ…
いいよ
奥さんの体

旦那さんで
物足らない時は
いつでもオレが
はあ
あら♪
うれしい事
言うのね
はあ
女の体って
のぞき見するより
味わった方が
ずっといいでしょ
え？

昨夜公園で
覗いてたでしょ
車の中で
不倫してる
現場を！
！
えっ？
じゃあ…
あの女の方は
奥さんだったんだ
！
もう
ビックリしたわ
同じアパートの
住人に見られる
なんて…
それで鍵を
失くした口実で
口止めに来て
みたの
でも 下手な
口約束を
とるよりも
こういう
やり方が
効果的かなって
思ってね
……
がおん
くぷ…
か…
かなわないな
すると俺は
最初っから手玉に
取られてたわけか！
人妻の
したたかさ
には！

第10話●END

第11話 魅せられてフリーウェイ

皆様
おはようございます！

本日のガイドをさせていただきます
香坂もえ ですう！
よろしくお願いいたします！

お客様
さっそく右手を
ごらん下さい

ぱっ！

あれが有名な
……

……

や〜ん
だめだよ
カズくん
いーじゃん
いーじゃん

はい
アーンして♡
アーン

この不況のなか
観光業界も
大変です
あの手この手で
営業所単位で
企画をねって
お客様確保に
必死なんです

今日は
カップルばかりの
デート・ツアー
なのでした

これじゃあ
ガイドは
おじゃま虫ね
でも
お客様に
楽しんでもらう
のが一番だから…

だっめえ～
舌なんか
入れちゃあ…
好きだよ
ユウコ…

まっ！
だ
大胆！
ほっ

ちょっとォ
やだァ！
どうか
なされました
か？

どうもこうも
見てよ！
気分が悪いん
だって！
もー信じらんないー
まだ乗ったばっか
じゃん！
大丈夫
ですか？
お客様
せっかくの
デートなのに！

す…
すいません
ボク
車がダメ
なんです
え〜っ
マジィ〜っ？

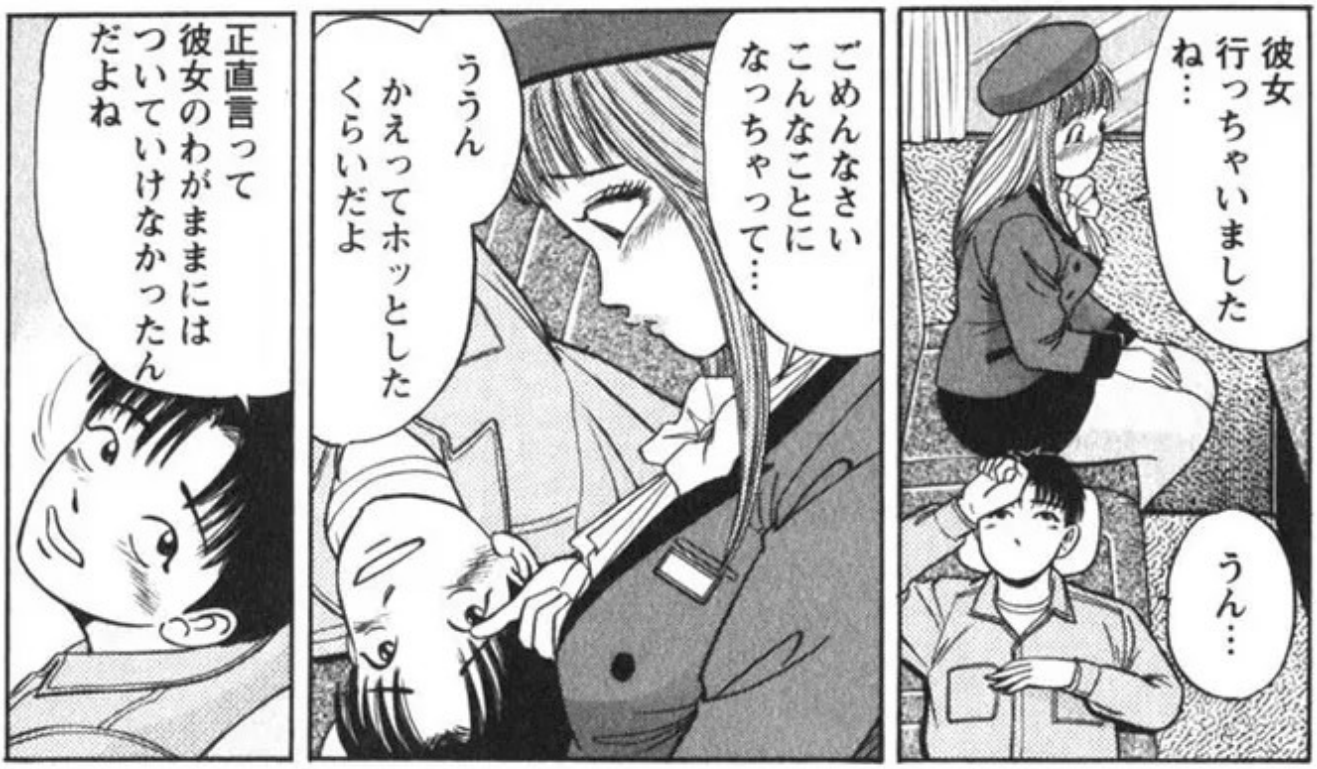
ったくう
車酔いの男だったなんて
みっともなくてサイテー！
ヤダヤダ！
この人…
自分の彼氏が
苦しんでいるのに
冷たいなあ…
なにか
言いたいこと
ある目じゃん！
なに!?
いえ…
ただ
タバコの煙が
こちらのお客様に
流れてるので
少し気をつかわれた方が…

それ
どういう意味よ！
まるで私の
せいみたいじゃ
ない！
いえ
そんなつもり
じゃあ…
失礼じゃん
お客に向かって！
不愉快だわ！
謝ってよ！
いけない…
私ったら
お客様
大変失礼
いたしました
なにそれ
ちゃんと誠意を
こめて謝って
くれないかなー

大変に申しわけありませんでした
心からおわび申しあげます
もういいよ！何もそこまで…
ちょっと…ガイドの肩を持つの!?
う…！
お客様だいじょうぶですか!?
ゲゲゲ袋を…！
ゲゲゲのゲーッ！
ブロロ…
エ～キモオイ！

もう
ヤダッ!!
私
降りるーっ!
もしもし
トオル?
アキだけどォー
お願い
今からポルシェで
迎えに来てえ♡
えーっ
決まってんじゃん
アキはトオル一筋
だよー♡
だからこれから
ドライブ行こーよ
ねっ♡
サービスエリア
トオル
かっこいー
やっぱ
男は運転できて
ナンボよねー!

ほのぼの


彼女行っちゃいましたね…
うん…
ごめんなさいこんなことになっちゃって…
ううんかえってホッとしたくらいだよ
正直言って彼女のわがままにはついていけなかったんだよね

あれ？他のお客さんは…
ちょうど今ここで食事タイムなの
トラベルデートツアー御一行様
じゃあガイドさんも食事しなきゃ……
ううん私はいいの
お客様の気分が良くなるまでここに付き添わせて下さいね
ピンポーン

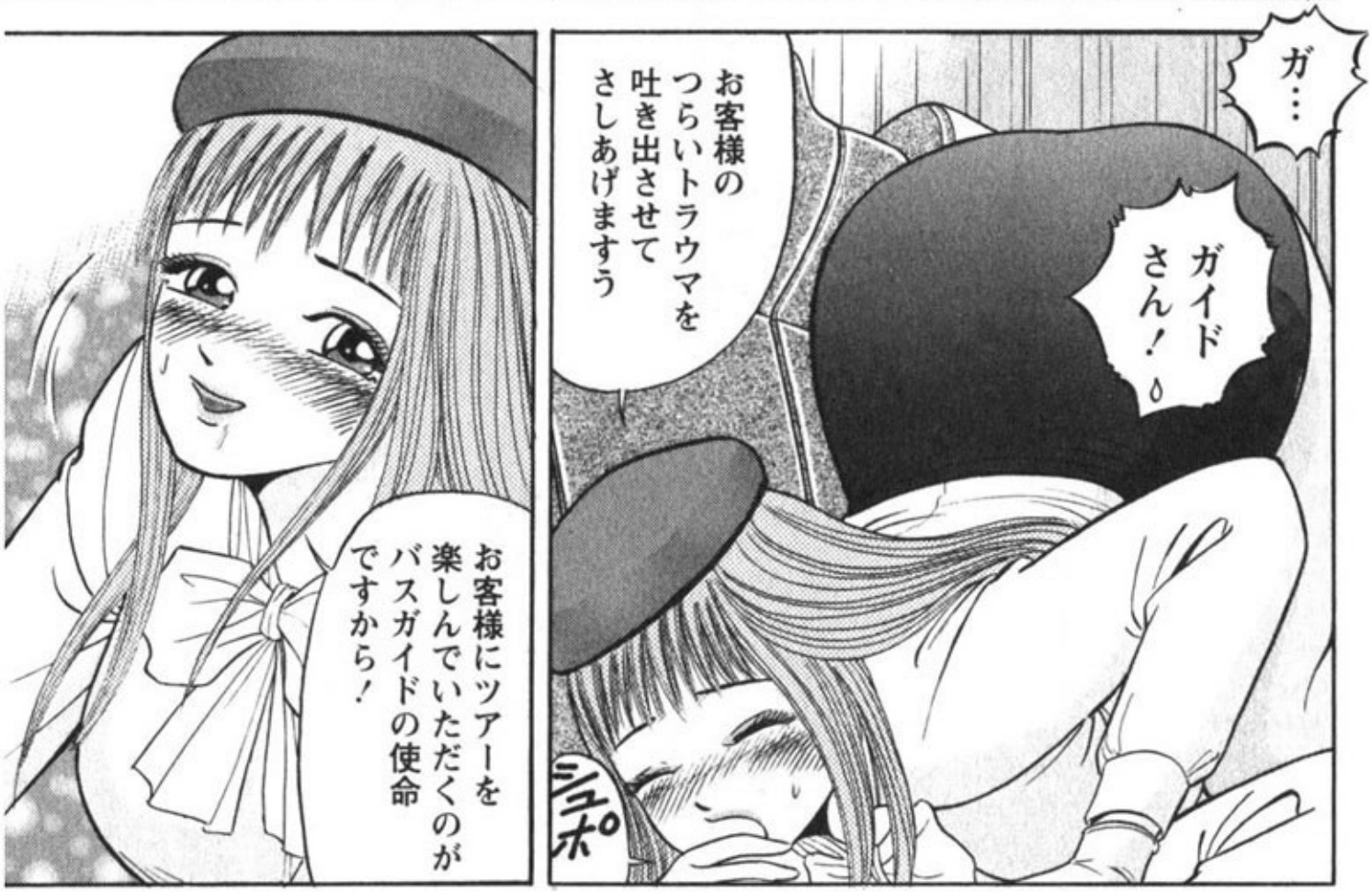
やさしいんですね
これでも小学生の頃はバスの遠足が大好きだったんだ

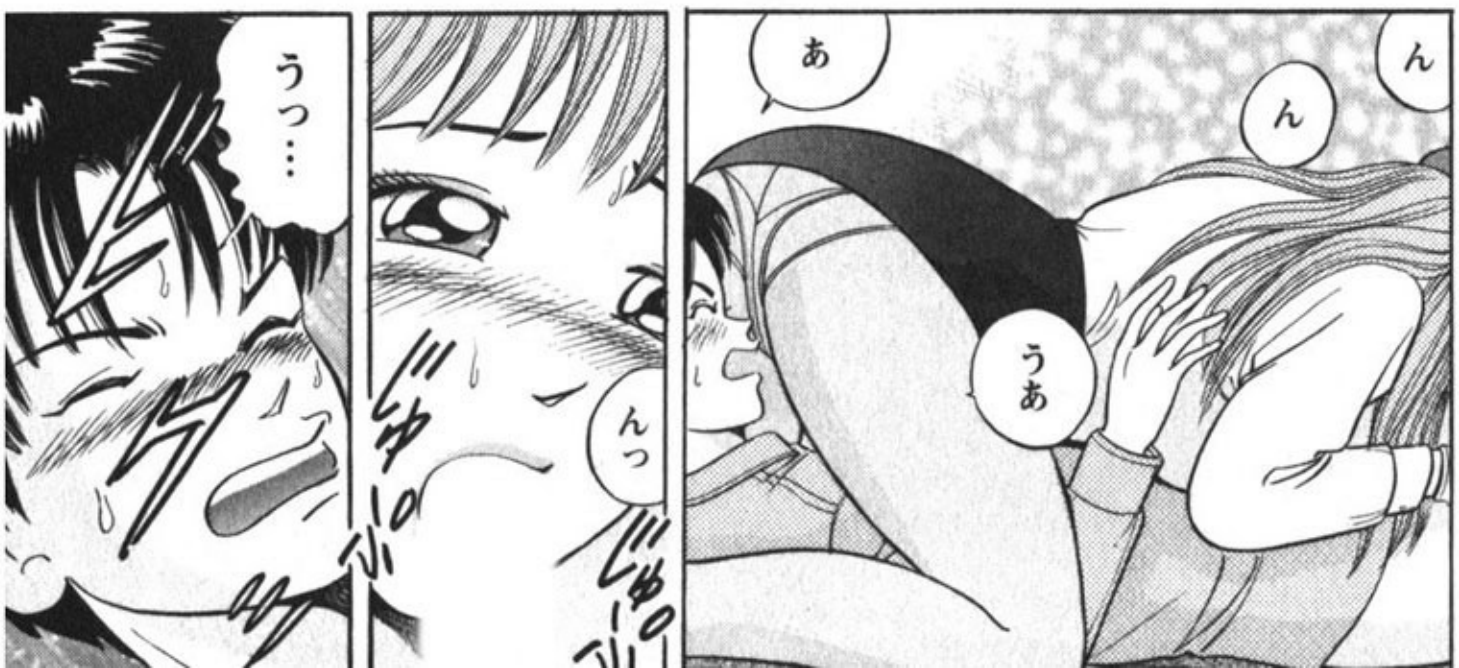
だけどある年お弁当食べすぎてもどしちゃった事があってね…
みんなに笑われてからかわれてすっごく恥ずかしくて

それからずーっと車に乗るとダメなんだ
ずーっとね…
ニャーーーン
ニャーーーン
そうだったんだ…

お客様！
私にお任せ
くださいませ！
えっ？
動かないで
くださいね
あ…！
ゴクッ

ん…
く…！


ガ…
ガイドさん！
お客様のつらいトラウマを吐き出させてさしあげますう
お客様にツアーを楽しんでいただくのがバスガイドの使命ですから！


ん
ん
あ
うあ
んっ
うっ…

ドピュッ
うっ！
ヒこっ
はあ
はあ
いっぱい出ちゃいましたね お客様♡
はあ
はあ
これでスッキリと…
いや…
え？
なんかまだ出しつくしてない感じなんだ
もっと吸いつくして欲しいんだよ

わかりました
じゃあ今度はこっちで…
クパッ
あっ
あっ
はうっ
あ…すごい！
いっぱい出ちゃいそうだよ！
お客様…

いつでも
発射オーライ
ですぅー♡
あはん！

トラウマが取れ
スッキリされたお客様は
それから私のリピーターと
なりました――
それは
よかったんです
けど…
あれ以来 お互いに
バスの中のエッチじゃ
ないとイケなく
なっちゃったんですぅ♡
第11話●END

第12話 ハートにインストール

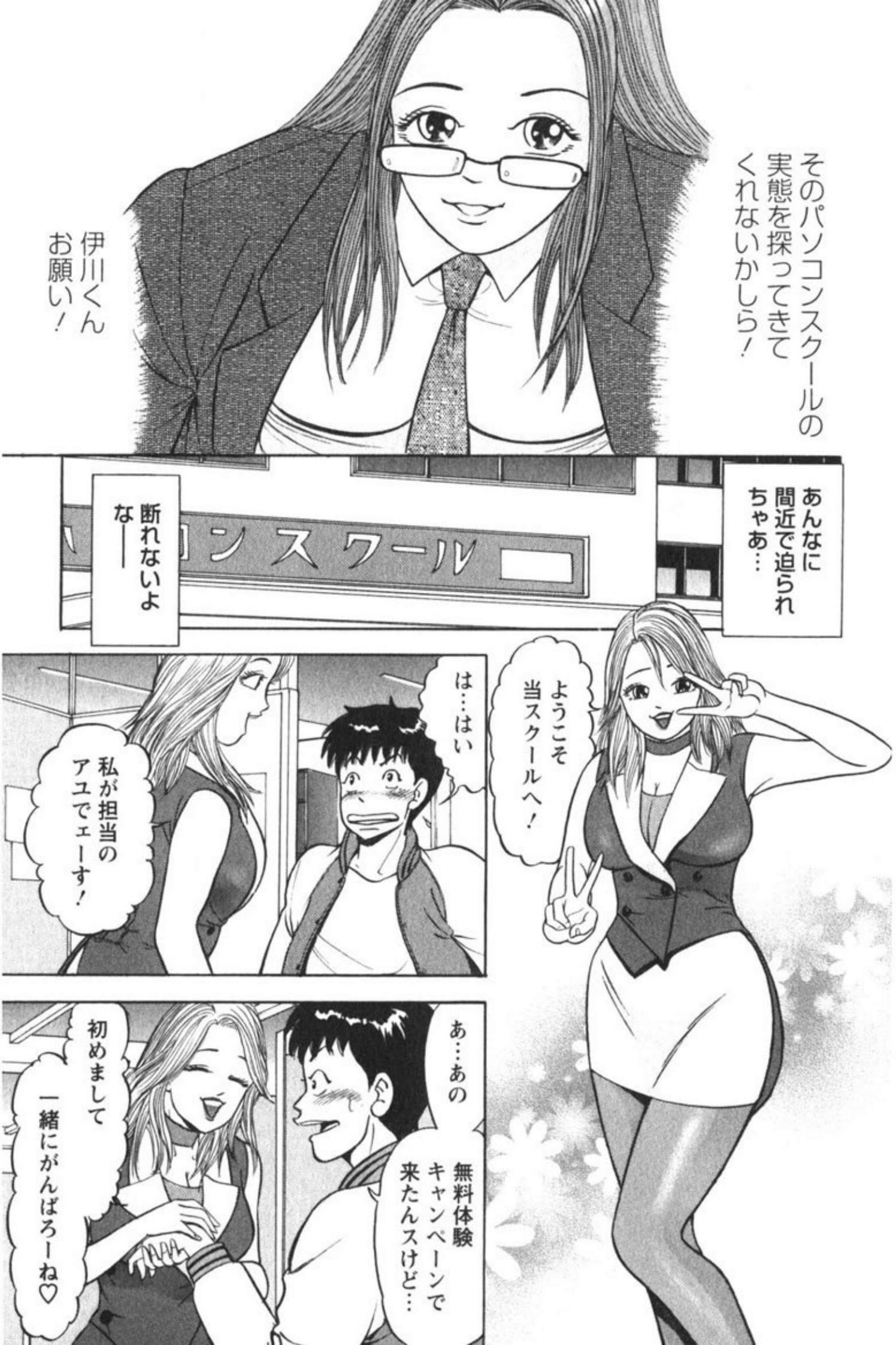
ほらー
また打ち間違ってるぞ
伊川くん！
パンコン
あれれ…
あれれじゃない！
いいかげんブラインドタッチを習得しなきゃテキストの先には進めないでしょ！
よく見てなさい！

彼女
水沢怜――
パソコン教室の
講師
美人は美人なんだけど
スキが無いっていうか
気品が高いっていうか
……
なーんか
近より難いんだ
よねー
ほらほら皆さん！
眺めてるヒマが
あったら練習して
下さい！
は…
はい
スイマセン
ほおーっ
いつ見ても
水沢先生の指
づかいは見事
ですなー！
ホント！
素晴らし
いわー

伊川くん
あなたね
……
今日は
ブラインドタッチが
クリアできるまで
居残りしなさい！
エー
ッ!!
んなの無理っスよ！
できないもん！
あら
できないから
やるんじゃない
やってみなきゃ
わかんないでしょ！
やるか
やらないかが
大事なの！
違う？
うぐ…
ねっ
可愛くない
でしょ！

やれやれ
なんとか
終わったよー
え？
辞めるの
？
すいません…
ちょっともう
ついていけなくて…
ボクも
…
そう…
あれー
水沢先生
まだいたの？
あ…
あんな表情
初めて見たー
いやー やっぱ
先生の言う通り
やってみなきゃわから
ないっスねー
少しはブラインドタッチ
慣れましたよ！
ちょうどよかった
伊川くん
相談にのって
くれない？

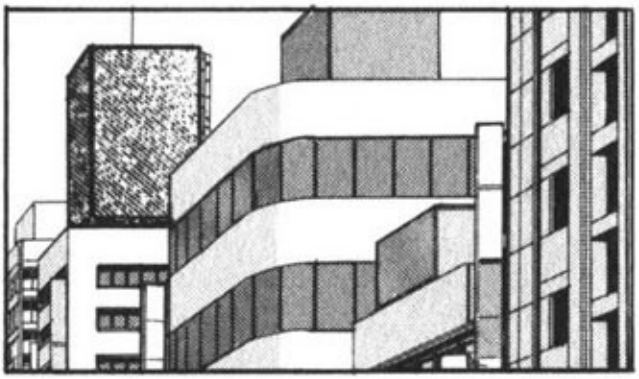
なんスか
これ？
駅前に新しく
オープンした
のよ
パソコンスクール
無料お試し1
無入料会金！
初心者に楽しく
やさしくていねいに
すごく
はやってるらしくて
うちの生徒も
向こうに流れてる
みたいなのね
私の教え方
良くないの
かしら…
んなこと
ないっスよー
でしょお〜っ！
…
にこっ


そのパソコンスクールの実態を探ってきてくれないかしら！
伊川くんお願い！
あんなに間近で迫られちゃあ…
断れないよな――
ようこそ当スクールへ！
は…はい
私が担当のアユでェーす！
あ…あの
無料体験キャンペーンで来たんスけど…
初めまして
一緒にがんばろーね♡

ウチには
色々なタイプの
受講コースが
あるんだけど
特Aコースだと
完璧個室
一対一なのね！
まじっス
かー
しっかりと二人三脚で
学んでいければ
ガンバレるでしょ
受講するたびに
ポイント制になってて
いっぱいになると特典が
付いてくるの
食事会や
カラオケ大会を
楽しんだり
春と秋には
ツアー旅行も
予定してるしー
自宅出張
講習なんかも
ね！
なんか
楽しそうス
ねー！
ねーっ！

お客様ラッキーです！
すごい人気で定員枠がいっぱいになるところだったのよ
今なら前金の入会金30％オフなの！
え？入会金無料じゃあ…
ヤダァ♡それとこれとは別ですよォー！

C室
パソ教
なにそれーっ!?



ホントビックリしたよ何が入会金無料キャンペーンだよ！
そーじゃなくってー！
何が二人三脚よいやらしい！
そんなのパソコン教室じゃないわ！
まあ他にもあるんス
え？
これ見て下さいよ
カタッ
カタッ

見て見て
このコスチューム！
な…
なんなの
コレ！
やっぱ
ビジュアルの
時代スよねー
これじゃ 男は
入会しますって！

やっぱり
井川君も
そうなんだ
え？
冗談じゃ
ないわ！
私もあんな
コスチュームに
すればいいの
かしら？
どうして私が
男にこびるような
まねをしなくちゃ
ならないの！
絶対そんな事
できない！

そんなつもりじゃ…
じゃあ何!?
外面のキャピキャピじゃなくて内側のふん囲気っていうか……
楽しくパソコンを学べる空気が大事かなー みたいな
……
失礼ね……!
でっ!
ご…ごめんなさい
もう…帰って!
私には私のやり方しかできないんだから…
イヤならあなたもあちらへ行けば!

ザァァ…
なんだかなァ…
カチャ…
コンコン
!

水沢センセ！どうしたんスか？
雨に降られちゃった…
くしゅん！
とにかく中に入って…
今ミルク温めるから
ありがと
ガタガタ…
へえー
カチッ
ヴィーン
メガネをはずすと全然イメージが変わるんだなー

キャッ！
どうしたの？
いけねブレーカー落ちちゃった！
いいの！
いいのこのまま…
フリーズ状態！
さっきはゴメンね…
……
やってみなくちゃわかんないのよね……
授業の改革も
恋も！

えっ!?
私
伊川くんがいないと
ダメみたい
かあぁ
水沢センセッ!
あ
暗くて
センセがよく
見えないよ
やん
マウスを触ってる
みたい
バカ
エヘヘ
ダブルクリック
カリカリ…
ビクン
あ…

あ…
あん…

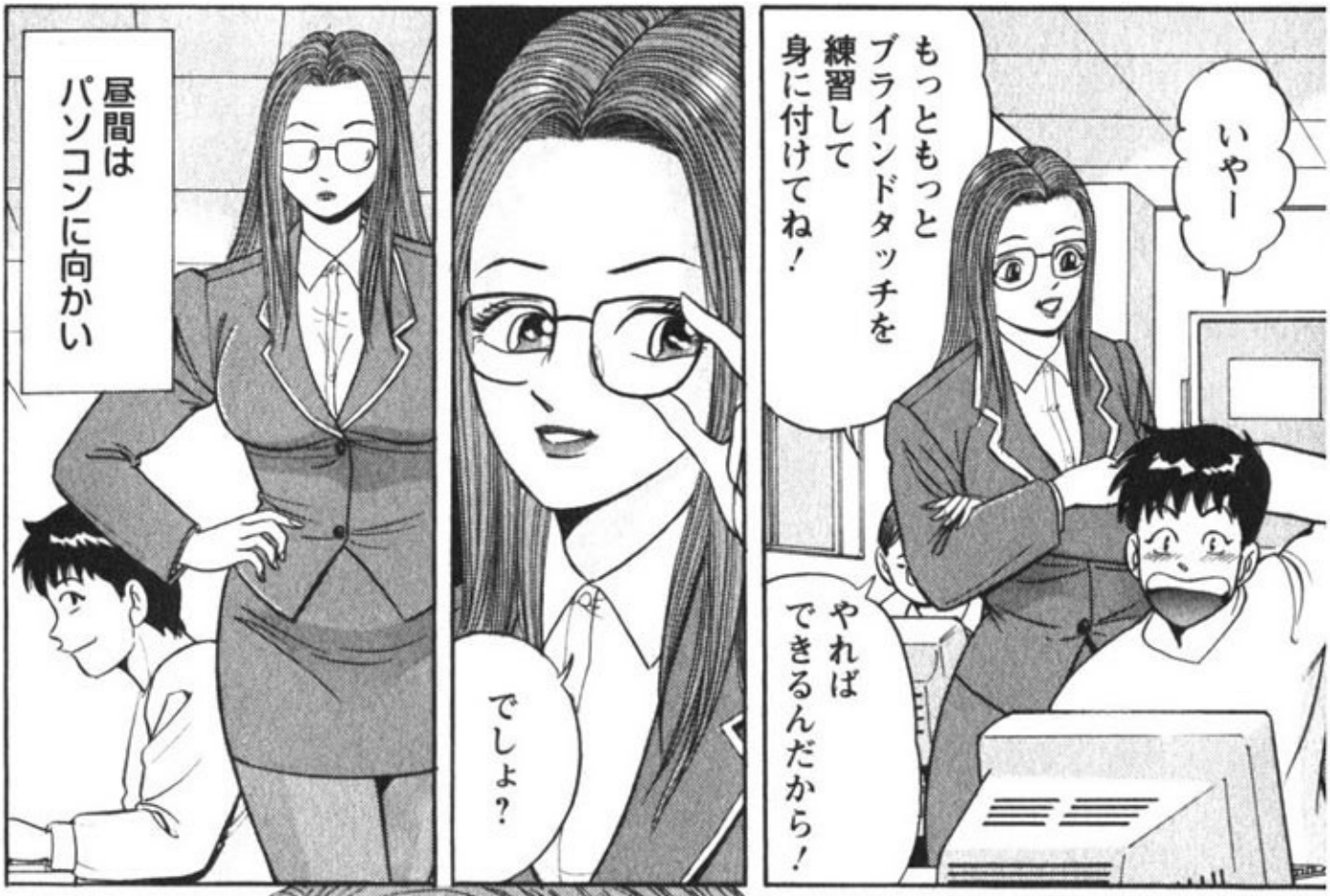
あん…
ああん…

これがホントのブラインドタッチだね
はあ
はあ

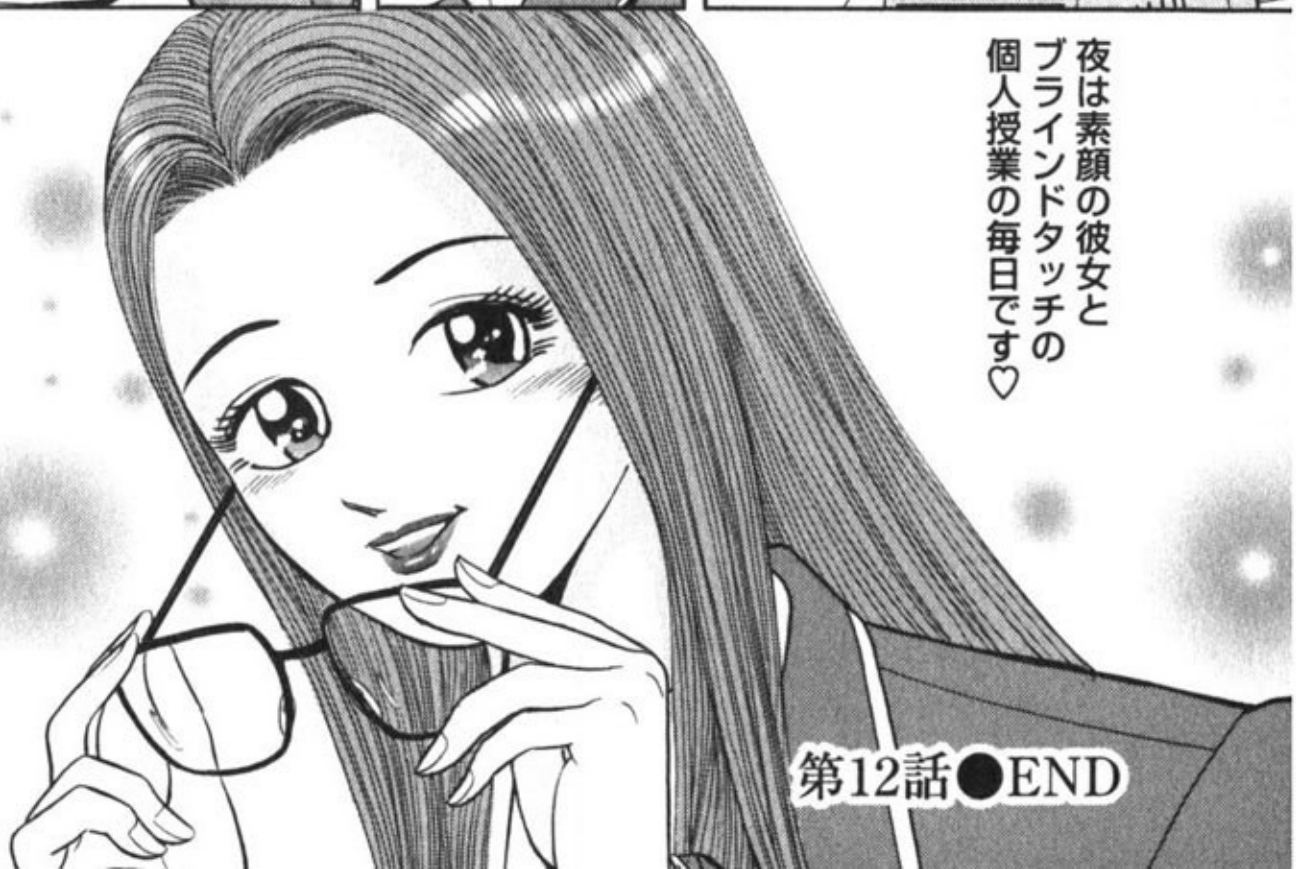
クチュ
ビクン
あはん！

伊川くん…
インストール
して…

あはっ！
やったァ！
すごいよ伊川くん！
ついに
あん！
あん！
水沢センセと！
ああーん！



夜は素顔の彼女とブラインドタッチの個人授業の毎日です♡



第12話●END

初出

第1話　奥さん汗だくだくで……ピザッツ増刊2006年8月26日号
第2話　兄嫁の気晴らし……ピザッツ増刊2006年9月30日号
第3話　熟れ肌のつまみ食い……ピザッツ増刊2006年10月27日号
第4話　団地妻は熟れ盛り……ピザッツ増刊2006年11月25日号
第5話　甘美なお手当て……ピザッツ増刊2007年2月28日号
第6話　奥さん掘り出し物だね……ピザッツ増刊2007年3月27日号
第7話　義妹の誘い肌……ピザッツ増刊2007年5月25日号
第8話　お餞別は柔肌で……ピザッツ増刊2007年9月29日号
第9話　疼き顔のお兄嫁さん……ピザッツ2007年9月19日号
第10話　熟れ肌によろめいて……ピザッツ増刊2007年11月30日号
第11話　魅せられてフリーウェイ……ピザッツ増刊2003年2月8日号
第12話　ハートにインストール……ピザッツ増刊2003年2月28日号

天使のよろめき

天使のよろめき

人妻たちがフェロモンを充満させ
痴態パワーを全開にした時
夫の知らないもう一つの顔が……!?